

新しく生まれ変わった**梅花児童文学・絵本センター**
最初のイベントとして、**絵本作家村上康成さん**をお
呼びして、**7月8日(土)**に**ワークショップ**を開きます。
村上さんの好きなことは、昔から「絵を描くこと」と
「魚釣り」。絵本をはじめ幅広い分野で独自の世界
を展開し多くの人々に親しまれています。**自然を**

こよなく愛する自然派アーティスト村上
さんと共に生き物のかたちを切り出し、
命を吹き込んでみましょう。



ワークショップ “命と語る” 絵本作家 村上康成さん



7/8(土) 13:00 梅花女子大学 茨木ガーデンキャンパス 山草館(F棟)7階

入場無料・要申込(定員 50 名・先着順) ■お申込みはメールで、baika-ehon@baika.ac.jp へ(在学生は学籍番号・氏名を明記すること)



村上 康成(むらかみ やすなり)さん プロフィール

1955年、岐阜県生まれ。創作絵本をはじめ、イラストレーション、エッセイ、タブロー、オリジナルグッズ等、独自の世界を幅広く展開し、自然への柔らかく確かなまなざしと軽妙洒落な間のユーモアが、年齢を超えて多くの人々に親しまれている。とりわけ魚釣りに情熱を注ぎ、生き物たちの息づく自然に身をおくことをこよなく愛する自然派アーティストとして知られている。絵本では、ヤマメを主人公に描いたデビュー作『ピンク、ぺっこん』(徳間書店)以来、絵本の持つ魅力、絵本表現の可能性をフレキシブルに探し続けている。『ピンクとスノーじいさん』、『ようこそ森へ』(徳間書店)、『プレゼント』(BL出版)でポロニーヤ国際児童図書展グラフィック賞、『ピンク! パール!』(徳間書店)で1991年ブラチスラバ世界絵本原画ビエンナーレ金牌、『なつのいけ』(ひかりのくに)で2003年日本絵本大賞、『石のきもち』で2012年第3回ようちえん絵本大賞などの受賞を重ねる。その他の作品に『ピンクがとんだ日』(徳間書店)、『くじらのパース』(ひさかたチャイルド)、『さつまのおいも』などのピーマン村シリーズ(童心社)などがある。伊豆高原に村上康成美術館、石垣島に村上康成絵本ギャラリーがある。